



観光立国を先導する世界トップクラスの 観光地域づくりセミナー in 渡島

国土交通省北海道局及び北海道開発局では、第9期北海道総合開発計画において主要施策として掲げている「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」に向けた取組として、東京女子大学教授 矢ヶ崎紀子氏をお招きし、下記のとおりセミナーを開催します。本セミナーでは、渡島地域の方々と一緒に観光地域づくりについて考えます。

記

1 日 時 令和8年1月7日（水） 13時30分～15時30分

2 場 所 函館市勤労者総合福祉センター サン・リフレ函館（函館市大森町2番14号）

3 プログラム

（1）主催者挨拶

（2）基調講演：「観光における地域連携のすゝめ」

○東京女子大学 現代教養学部経済経営学科 教授
(国土交通省国土審議会 北海道開発分科会 特別委員)

矢ヶ崎 紀子 氏

（3）事例発表・意見交換：

○鹿部温泉観光協会 地域活性推進プロジェクト係 金澤佑氏
○Discover Southern Hokkaido 会長 赤井義大氏
○株式会社北海道宝島旅行社 雨池さやか氏

4 申込方法・取材について

（1）参加を希望される方は、以下のURLから1月5日（月）までにお申し込み願います。

※ 別添参加申込方法参照

（2）取材は現地でお受けいたします。取材を希望される報道機関の方は、以下のURLから「会場参加」を選択し、備考欄に「取材希望」と明記の上、お申し込み願います。

【参加申込URL】 <https://sites.google.com/view/20260107seminar>

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発連携推進課 開発企画官 五百木 英明（内線5433）

上席専門官 坂田 誠一（内線5441）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



観光立国を先導する世界トップクラスの 観光地域づくりセミナーin渡島 参加無料



大沼公園から望む駒ヶ岳

渡島地域が持つ様々な資源を最大限に活かし、「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」を実現するには、何をすべきでしょうか。

このセミナーでは、東京女子大学教授 矢ヶ崎紀子先生をお招きして、渡島地域の方々と一緒に、地域が連携して、そのポテンシャルを最大限に活かした観光地域づくりについて考えます。是非皆様もご参加ください。

令和8年

1 / 7 (水) 13:30～15:30
(WEB開場 13:00予定)

【会場】函館市勤労者総合福祉センター
(サン・リフレ函館) 視聴覚室

【オンライン併用】

※参加ご希望の方は裏面の参加申込方法をご覧ください。なお、現地参加の受付は定員になり次第、締め切らせていただきます。

◆ 主催者挨拶

13:30～13:45

第9期北海道総合開発計画（観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくりに向けて）

◆ 基調講演

13:45～14:05

・観光における地域連携のすゝめ

東京女子大学 現代教養学部経済経営学科 教授
(国土交通省 国土審議会北海道開発分科会特別委員)

矢ヶ崎 紀子 氏

◆ 事例発表・意見交換

14:05～15:30

・事例発表：地域へ人を呼び込むために考えた土地に根ざしたプログラム作り

鹿部温泉観光協会 地域活性推進プロジェクト係

金澤 佑 氏

・事例発表：観光が描く地域の未来図－人口減少時代の新たな地域づくり

Discover Southern Hokkaido 会長

赤井 義大 氏

・事例発表：旅行商品のインバウンド顧客に向けた商流への乗せ方

株式会社北海道宝島旅行社 旅行営業部
観光地域づくりグループ トラブルアドバイザー

雨池 さやか 氏

プロフィール

講師



東京女子大学 現代教養学部経済経営学科 教授 や が さき のり こ 矢ヶ崎 紀子 氏

羽幌町出身。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所を経て、九州大学大学院法学院政治学専攻修了。2008年から2年6か月、国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）を務める。首都大学東京都市環境学部特任准教授などを経て、2014年より東洋大学国際観光学部准教授、2018年から東京女子大学現代教養学部教授。国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員、同省交通政策審議会観光分科会長、農林水産省「食と農の景勝地」検討委員会委員をはじめ、数多くの審議会等委員を務める。専門分野は観光政策論及び観光産業論。

事例発表者



鹿部温泉観光協会 地域活性推進プロジェクト係 かな ざわ たすく 金澤 佑 氏

函館市出身。函館市内の専門学校で観光業について学んだ後、神奈川県内のホテルに勤務。東日本大震災時は被災地ボランティアとして被災地で復興活動。つらい悲しみの中、感謝の言葉を口してくれる被災者との交流を通して、もっと地域のお役に立てる仕事がしたいと総務省の地域おこし協力隊として出身地である北海道へリターン。鹿部町では、基幹産業である漁業や水産加工業を体験メニュー化、“旅行者には楽しさや鹿部らしい学びを。地域住民にはやりがいや幸せを。”をテーマに、国内の若年層やインバウンド客と鹿部町の関係人口を創出している。



Discover Southern Hokkaido 会長 あか い よし ひろ 赤井 義大 氏

八雲町出身。カナダの大学を卒業後、東京で会社員として働いたのち、八雲町へリターン。銭湯を改修したカフェ＆ゲストハウス「SENTO」や、廃校を活用したキャンプ＆ホステル「ペコレラ学舎」を立ち上げ、地域資源を活かした宿泊・交流拠点を運営している。これらの拠点をベースに、地域の祭りやオリジナルイベント、ツアーを企画し、年間100人以上の関係人口を創出。移住や雇用にもつながっている。また、自治体からの委託で地域おこし協力隊の採用・サポートを行うほか、「道南サミット」などのコミュニティ運営を通じて、八雲町のみならず南北海道全体の広域連携にも取り組んでいる。



株式会社北海道宝島旅行社 旅行営業部 観光地域づくりグループ トラブルアドバイザー あま いけ 雨池 さやか 氏

北見市出身。印刷・出版・広告業界で企業の販促支援に5年間携わったのち、2017年に株式会社北海道宝島旅行社に入社。観光地域づくりコーディネーターとして北海道の地域ならではのDNAを活かした体験交流プログラムの造成や、観光地域づくりコーディネート組織づくりの支援を行う。2019年にはインバウンド向けアドベンチャートラベル、高付加価値ツアーのFAMツアー企画・添乗から携わった。近年は同社で主にアドベンチャートラベルに関する対応窓口と商品造成、地域の受入環境整備を担当しているほか、道内各地のガイド研修や地域の外国人受け入れ研修、インバウンド向けツアーの企画造成に注力している。

参加申込方法

- ・本セミナーは事前登録が必要です。以下URLから事前登録をお願いします。
- ・登録時にはお名前・ご所属・メールアドレス等をご入力いただきます。オンライン参加の方へは、前日までに登録いただいたメールアドレスに参加用URLを送付します。

★参加申込サイト【URL】 <https://sites.google.com/view/20260107seminar>



申込用ページQRコード

<参加申込 記入事項>
●氏名 _
●メールアドレス(必須) _
●市区町村 _
●会社名/学校名 _
●役職 _

※上記URLでの申込みが出来ない場合は、左枠内の事項を任意の用紙に記入し、FAXを送信下さい。
※「@zoom.us」からの招待メールを受け取ることができるメールアドレスをご記入ください。
※いただいた個人情報につきましては、本セミナーの開催に伴う事務手続に限り使用いたします。

お申込期限：令和8年1月5日（月）

お問合せ先：北海道開発局開発監理部開発連携推進課 五百木、坂田

TEL: 011-709-2311 (内線 5433、5441) / FAX: 011-746-1032